

よくあるご質問・お問い合わせ

No.	質問	回答
1	見学会の所要時間はどれくらいですか？ 募集要項 P2 1.2(2)関連	調節池の施設案内のみで 100 分程度となり、イベントがある場合はその時間分（20 分～30 分程度）が増えます。雨の日の場合は、調節池本管等に入ることができませんので 60 分～70 分程度となります。詳細は別紙 1 見学会ルート（案）をご覧ください。
2	見学会の時間帯（終了時間）の制限はありますか？ 募集要項 P2 1.2(2)関連	施設案内の時間帯の設定については、企画案の内容、実現性、創意工夫などの観点から審査を行い、具体的な内容については、実施計画（協定書第 2 2 条）の作成段階で調整をお願いします。 なお、施設が住宅街にあるため近隣への騒音などの影響と、施設案内を行うスタッフの勤務時間帯や昼食時間などにも配慮と調整をお願いします。
3	見学会終了後のアンケートの記入について教えてください。 募集要項 P5 1.2(6)関連	バスを使用する場合は、バス車内でアンケートを記入する時間を設けていただき、当協会スタッフがその場で回収することを想定しております。（バスを使用しない場合は、調節池管理棟内の会議室でアンケートを記入） ただし、イベントやツアー内容により、制約条件等あるかと思いますので、アンケート方法はパートナー様と当協会でご協議し、決定していくものとします。 昨年度もバス車内でアンケートを記入していただきましたが、回答率が低い傾向にありました。今後のインフラツアーの品質向上のため、アンケート回収にご協力をお願いいたします。
4	見学場所での持込飲食は可能ですか？ また、喫煙する場所がありますか？ 募集要項 P6 1.2(8)関連	食事・喫煙については、敷地内すべての場所において、禁止となります。 飲み物については、2 階操作室内のみ禁止となります。
5	子どもは何歳から参加できますか？ 募集要項 P6 1.2(8)関連	見学に際し、安全面での観点から中学生未満（小学生や未就学児）の方の参加は、保護者の同伴が必要となります。

6	見学会に車椅子での参加はできますか？ 募集要項 P6 1.2(9)関連	地下調節池の施設案内において、車椅子をご利用の方は、管理棟（模型室 1F⇔操作室 2F）や機械棟（1F⇔地下 2F）内の移動は、エレベーターがあるので車椅子のままで、ご見学いただけます。なお、調節池のトンネル内部へ入坑する経路には、階段及び防水ハッチ（幅約 50 cm）がございますので、それらを通過するための折り畳み式車椅子は当協会でご用意させていただきます。通過時の介助は、パートナー様もしくは付き添いの方でお願いしております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
7	広報や募集するツアーページ内に掲載可能なインフラツアーに関する情報はどんなものがありますか？	当協会のホームページへのリンクは掲載していただいて原則問題ございません。ただし、公園協会ホームページのサイトポリシー「リンクについて（https://www.tokyo-park.or.jp/sitepolicy/index.html）」を遵守してください。 また、東京都建設局のホームページについても掲載していただいて原則問題ございませんが、建設局ホームページのサイトポリシー「第 2 リンク（https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/policy/index.html）」を遵守してください。
8	令和 7 年度のツアーで催行となったツアーはどのようなものがありましたか？	令和 7 年度のツアープランは、東京都建設局「神田川・環状七号線地下調節池インフラツアー」 https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/keihatsu/infra.html に掲載されております。
9	地下調節池内で実施するイベントの準備や片付けなど、当日必要となる人員や資器材は協会側でも用意できますか。	募集要項にも記載されているとおり、イベント及びツアーの準備及び実施は、パートナー様の役割であり、それに伴い必要となる人員や資器材は協会側では対応できません。
10	パートナーが複数社選定され、見学会実施希望日が重なった場合はどうするのか？	日程を調整する場を設け、パートナー様同士の話し合いで決めていきます。なお、原則、開催日数の減少はできませんので、希望していない日程に見学会を実施していただく可能性もございます。